

NEWS RELEASE

報道資料
2020年7月8日
(日本時間)

アプライド マテリアルズ
オンライン開催される第50回 SEMICON West において
サステナブルな AI をテーマにイベントを主催

- アプライド マテリアルズによるイベントにおいて元米国副大統領 Al Gore 氏と GreenBiz.com の Heather Clancy 氏が対談
- アプライド マテリアルズ CEO ゲイリー・ディッカーソンがサステナブルな AI について講演
- ビッグデータ、AI、クラウドコンピューティングのサステナブルな成長をテーマに Arm、Google、Intel、Microsoft、カリフォルニア大学サンタバーバラ校、VMware、アプライド マテリアルズの専門家らによるパネルディスカッション

アプライド マテリアルズ (Applied Materials, Inc., Nasdaq : AMAT、本社 : 米国カリフォルニア州サンタクララ、社長 兼 CEO ゲイリー・E・ディッカーソン) は7月7日 (現地時間)、今年オンライン開催となる第50回 SEMICON West において行われる基調講演とパネルディスカッションの概要を発表しました。

ビッグデータと AI は、ほぼあらゆる産業に変革をもたらそうとしています。数百億個ものエッジデバイスや新たに登場した 5G ネットワークから膨大なデータが生成される中で、これを活用するクラウドコンピューティングと AI は、気候変動に対処し暮らしの質を高める新たな洞察をもたらすと期待されています。

その一方で、デジタル化が環境に悪影響を及ぼす懸念も生じています。中でも、データセンターや強力な AI モデルの学習に必要なコンピューティング資源は、相当なエネルギーを消費します。このまま技術の改善が進まなければ、ビッグデータと AI は世界が直面する課題をさらに悪化させるのでしょうか。それとも、デジタル化によって気候変動カーブを抑制することは可能なのでしょうか。半導体・コンピューティング業界は、効率化や資源消費削減に向けて何をすべきでしょうか。

こうした課題を受けて、オンライン開催される第 50 回 SEMICON West において 7 月 21 日にアプライド マテリアルズの提供による講演とパネルディスカッションが以下の要領で行われます。

9:15–9:45 am (太平洋標準時、以下同様) : 米国元米副大統領 Al Gore 氏と、GreenBiz.com の編集ディレクター Heather Clancy 氏の対談。ゴア氏は、半導体分野における最先端技術の発展がグローバルな課題の解決につながり、特に半導体とコンピューティングのエネルギー効率を改善することが必要と見えています。

9:45–10:15 am : アプライド マテリアルズ社長 兼 CEO ゲイリー・ディッカーソンによる基調講演。持続可能な AI の必要性を強調し、半導体業界全体を通して各企業が個別ならびに連携してどう行動すればよりよい未来がひらけるかを探ります。

10:15–11:00 am : カリフォルニア大学サンタバーバラ校で新興テクノロジーの持続可能性サイエンスを教える Eric Masanet 教授が司会を務めるパネルディスカッション。教授は国連気候変動政府間パネル (IPCC) における第 6 次評価報告書の主執筆者の 1 人です。ディスカッションのタイトルは、“Bending the Climate Curve: Enabling Sustainable Growth of Big Data, AI and Cloud Computing” (気候変動カーブの抑制 : ビッグデータ、AI、クラウドコンピューティングの持続可能な成長に向けて)。システムから材料に至る業界エコシステムを代表し、以下のエキスパート各氏がパネリストとして参加します。

- ・ Dr. Rob Aitken (R&D フェロー、Arm)
- ・ Dr. Samantha Alt (クラウドソリューションアーキテクト、Intel)
- ・ Dr. Nicola Peill-Moelter (持続可能性イノベーションディレクター、VMware)
- ・ Moe Tanabian (インテリジェントデバイスズ ジェネラルマネージャー、Microsoft)
- ・ Ellie Yieh (先進的製品技術開発担当バイスプレジデント、アプライド マテリアルズ)
- ・ Dr. Cliff Young (ソフトウェアエンジニア、Google)

SEMICON West に関する詳細と登録については、www.semiconwest.org をご覧ください。セッションへの参加をご希望の金融・マーケットアナリストおよびメディア関係者各位は、media_relations@amat.com にメディアパスをお申し込みください。

アプライド マテリアルズ (Nasdaq: AMAT) は、マテリアルズ エンジニアリングのソリューションを提供するリーダーとして、世界中のほぼ全ての半導体チップや先進ディスプレイの製造に寄与します。原子レベルのマテリアル制御を産業規模で実現する専門知識により、お客様が可能性を現実に変えるのを支援します。アプライド マテリアルズはイノベーションを通じて未来をひらく技術を可能にします。

詳しい情報はホームページ: <http://www.appliedmaterials.com> でもご覧いただけます。

このリリースは 7 月 7 日米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースをアプライド マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:中尾 均)は 1979 年 10 月に設立。大阪支店、川崎オフィスのほか 16 のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社 広報担当 (Tel: 03-6812-6801)

ホームページ: <http://www.appliedmaterials.com/ja>
